

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常災害時(土砂災害・風水害等)等の備蓄について最低限の非常災害食は確保しているが、地域の方に提供するまでには至っていない現状がある。	非常災害時に頼られる施設として、位置づけられるよう備蓄の見直しを検討し補充する。また非常時の持ち出し品についても予測される災害に応じて検討をしていく。	地域がら、非常災害時には頼られる施設である。それに比べられるよう、最低限の備蓄の確保の見直しや、予測される災害時の訓練等を実施して行く。	6ヶ月
2	49	家族様のアンケートの中にもあるが、外出の機会が少ないと回答があった。定期的に外出の機会を設けているが、月1回の外出だけでは入居者様・家族様のニーズには応えられない現状がある。	外出の機会を今よりも多く設けて、入居者様・家族様のニーズに応じていきたい。また、感染症が流行る時期については屋内への外出は感染症にかかってしまう可能性があるため、屋外施設など利用していく。	日々の業務の見直し(特に入浴業務)を実施し、一人でも多くの入居者のニーズに応えられるよう、支援していく。また個別のニーズにも柔軟に対応できるように検討していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。